

# 令和4年度 日本赤十字社診療放射線技師会 東北ブロック研修会活動報告

八戸赤十字病院 東北ブロック理事 松倉 裕次

令和4年度東北ブロック研修会は、令和4年11月26日にZOOMを用いてWeb開催致しました。担当である八戸では、病院内での会場から配信しましたので、その様子を写真も交えて報告致します。

まず研修会の準備から始まり、今年度の東北ブロック理事による開会の辞にて研修会を開催いたしました。

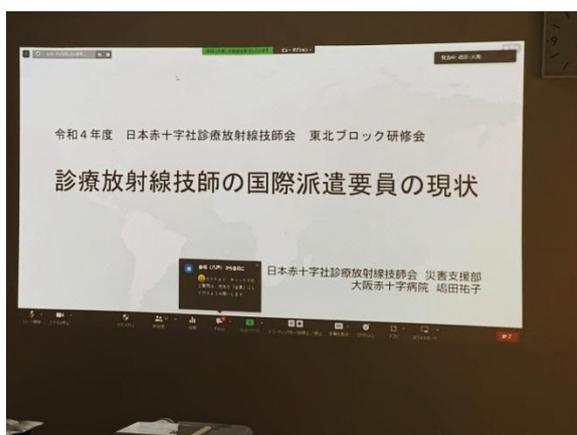


準備の様子



開会の辞

○特別講演では、日本赤十字社診療放射線技師会 災害支援部 大阪赤十字病院の嶋田 祐子様、「診療放射線技師の国際派遣要因の現状」と題しまして講演していただきました。



特別講演



Web画面



質疑応答

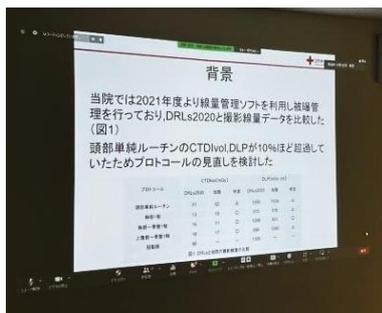


座長

国際派遣要員の条件や嶋田様を含めた諸先輩方の活動の様子を講演していただきました。質疑においては今まで大変だった経験などや派遣先でのストレスに関する質問がありました。また、国際派遣要員になるためには色々なハードル(TOEIC スコア等)をクリアする必要と職場の協力体制を整えることが、今後の国際派遣要員の人材育成において重要ではないかと思いました。

○一般演題では各施設から若手の発表としましたところ、たくさん集まりその中から時間の関係上全部で 10 題とし、3 部構成で演題を行うこととしました。

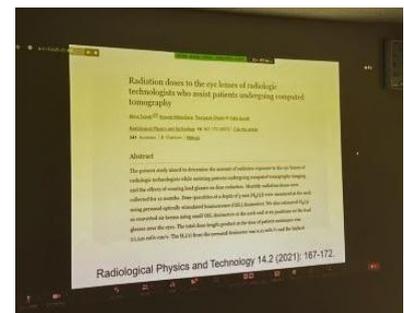
第 1 部では CT に関する 3 演題を行いました。



第 1 演題



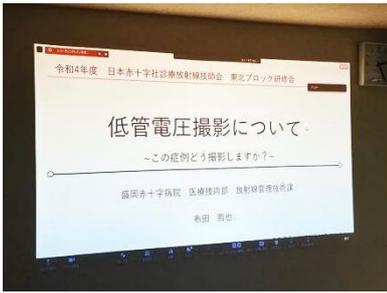
第 2 演題 質疑応答



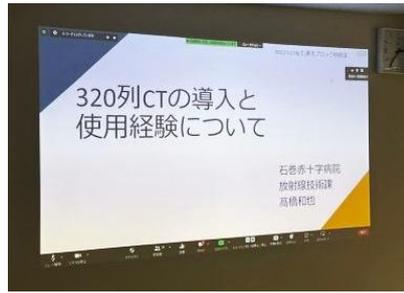
第 3 演題

CT に関する演題が多く、撮影条件に関すること、Deep Learning を用いた画質評価、CT 介助時の水晶体被ばく及び防護眼鏡の効果など大変参考になりました。当院でも防護眼鏡の効果を知り、水晶体被ばくに関わる医師へ装着させていきたいと思えます。

○第2部でもCTに関する3演題を行いました。



第1演題



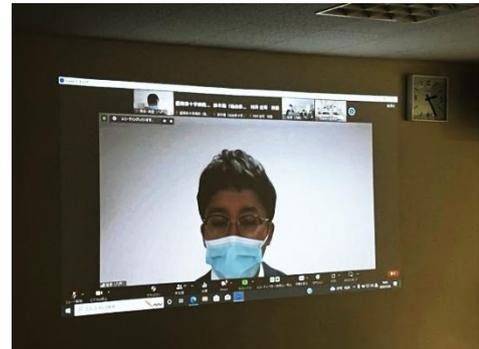
第2演題



第3演題



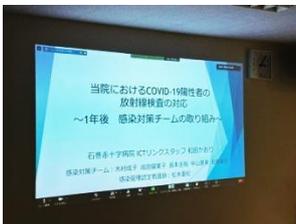
質疑応答



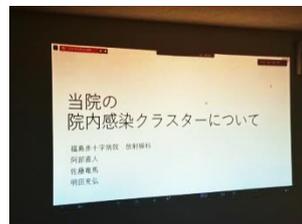
座長

第2部でもCTに関する演題で小児等の低管電圧撮影、心臓等の320列CT使用経験、人工関節手術支援ロボットの紹介の3演題でした。小児被ばくを考慮した条件や320列CTを有している施設の心臓CTの優位なところ、人工関節手術支援に必要なCT情報など今後のCT撮影などに役立つような内容となりました。

○第3部はCOVID-19に関する演題2題と被ばく管理、放射線治療の4演題を行いました。



第1演題



第2演題



第3演題



第4演題



質疑応答



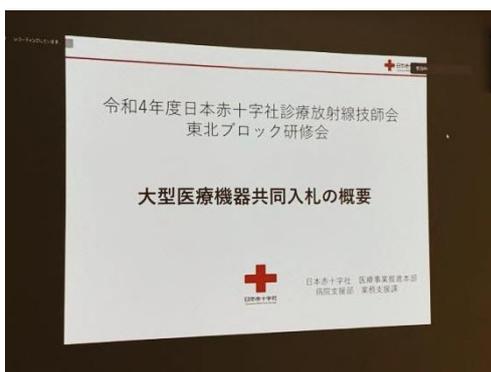
質疑応答



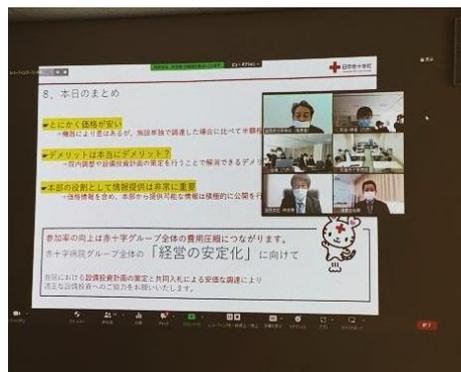
座長

COVID-19 への対応の変化や、院内クラスターの経時的な様子、水晶体被ばくに伴った被ばく管理体制、精度管理の重要性など多岐にわたった発表内容でした。特に COVID-19 に対する消毒方法は徐々に変化しているようでした。

○教育講演では、日本赤十字社医療事業推進本部へ共同購入に関する講演を依頼し、病院支援部の林 宏泰様より「大型医療機器共同入札の概要」と題しまして講演していただきました。



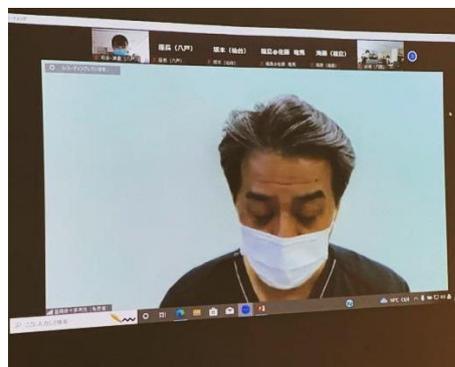
教育講演



講演の様子



林 宏泰様



座長

教育講演の座長は現在共同入札に関わっている盛岡赤十字病院の川原 猛課長へ依頼しました。共同入札の最大メリットは価格を大幅に抑えることが出来ること、デメリットとしては事務手続きが煩雑、納入までが長期間、希望機種とは限らないなどがあることがわかりました。あらかじめ定期的に機種更新できる施設にとっては非常に有効だと思いました。また、耐用年数を超えて使用するような施設では定期的な更新が難しいと考えますが、共同入札をする時期を十分に検討し入札に参加することで価格を抑えた購入が期待できると思いました。



#### 閉会の辞

最後は次年度から担当病院である福島赤十字病院 佐藤勝行技師長の挨拶をもって、閉会の辞とさせていただきます。

今回も ZOOM 使用による Web 開催となりましたが、大きなトラブルもなく皆様のご協力により成功裏に終了することができました。

参加していただいたすべての方々および災害支援部、事業推進本部、東北ブロック各施設の所属長並びに技師、会長をはじめ常任理事の皆様のご尽力に深く感謝し、報告とさせていただきます。

プログラムについては以下をご覧ください。

# 令和4年度 日本赤十字社診療放射線技師会 東北ブロック研修会

開催日 : 令和4年11月26日(土) 13:00(12:30接続開始)~16:30  
開催場所 : 八戸赤十字病院(日赤ホールWeb開催)  
参加費 : 無料



当日のWeb開催はZOOMとなります。  
登録のURLまたはQRコードよりアクセスして下さい。

ミーティングID: 853 0303 1453  
パスコード: 092727

## プログラム

司会 八戸赤十字病院 藤原 真帆、山本 夏輝

- 12:50~ ZOOMによる研修会の使用説明
- 13:00~13:05 開会の辞 東北ブロック理事 八戸赤十字病院 松倉 裕次
- 13:05~13:35 特別講演 座長 八戸赤十字病院 東山 正樹  
【 診療放射線技師の 国際派遣要員の現状 】 日本赤十字社診療放射線技師会 災害支援部  
大阪赤十字病院 嶋田 祐子様
- 13:45~14:15 一般演題 第1部 座長 八戸赤十字病院 小村 俊平  
「 頭部CT撮影 撮影条件の検討 」 秋田赤十字病院 村井 悠矢  
「 DeepLearning再構成の物理特性と画質評価について 」 盛岡赤十字病院 平 苑佳  
「CT撮影時の患者介助における放射線技師の水晶体被ばくと放射線防護眼鏡の防護効果」 仙台赤十字病院 鈴木 陽
- 14:25~14:55 一般演題 第2部 座長 八戸赤十字病院 根城 昂尚  
「 低管電圧撮影について 」 盛岡赤十字病院 布田 哲也  
「 320列CTの導入と使用経験について 」 石巻赤十字病院 高橋 和也  
「 人工関節手術支援ロボット「Mako」の紹介 」 秋田赤十字病院 庄司 悠人
- 15:05~15:45 一般演題 第3部 座長 八戸赤十字病院 鳥越 亮大  
「 当院におけるCOVID-19陽性者への放射線検査の対応~1年後~ 」 石巻赤十字病院 和田かおり  
「 当院における二度の院内感染クラスターについての報告 」 福島赤十字病院 佐藤 竜馬  
「 当院の放射線業務従事者被ばく管理体制について 」 仙台赤十字病院 坂本 睦美  
「放射線治療装置の幾何学的精度確認におけるBall Bearing設置誤差が与える影響」 八戸赤十字病院 橋本 和真
- 15:55~16:25 教育講演 座長 盛岡赤十字病院 川原 猛  
【 大型医療機器共同入札の概要 】 日本赤十字社 医療事業推進本部  
病院支援部 林 宏泰 様
- 16:25~16:30 閉会の辞 福島赤十字病院 佐藤 勝行